OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

Newport beach

プロフィール（Profile）

氏名（Name）東口　美睦
所属（School）現代システム科学域
マネジメント学類
学年（Grade）２年

留学先（Name of overseas institution）
カリフォルニア大学アーバイン校
留学期間（study abroad period）
2018/9/4~2018/9/26

留学レポート Study Abroad Report

私は、９月に３週間カリフォルニア大学アーバイン校（UCI）への語学研修に参加しました。中学生の時から留学をしてみたかったのですが、なかなか機会がありませんでした。大学の間に長期留学にいくかどうか迷っていたのですが、その前に短期を経験しようと思ったのが今回の研修に参加した理由です。結果として、今回の研修に参加して本当に良かったと思っています。私がアメリカで体験したことや学んだことについてレポートを書きます。

まずは、大学でどんなことをするかです。私たちは、平日の午前中に他の国の留学生と一緒に受ける２つの授業を受講し、午後は府大生だけで UCI の学生と話したり遊びに行ったりする CP meeting か、UCI の研究所を見学して話を聞くといった体験をしました。午前中の授業は、クラス分けテストをするのですが、夏休み期間ということもあり、２クラスにしか分けられませんでした。私は上のクラスに参加することが出来たのですが、最初は先生の言うことも半分ぐらいしか理解できないし、他の留学生がとても上手くスラスラと英語を話しているのに、私は話すこともできずにただ聞くだけになってしまっていて、自分の英語力のなさに悔しくなったし、授業もレベルにあってないと思って、最初は授業がつらかったです。しかし、１週間経ったぐらいになると、だんだん英語も聞き取れるようになり、自分から話に参加できるようになってきて、授業が楽しくなってきました。なので、最初はレベルが違うかもしれないと思っても、すぐにクラスを変えてしまわないで、慣れるまで頑張ってみることも大事だと思います。授業では、毎回グループを作って他の国の人とお互いの意見を交換したり、あるシチュエーションを想定してロールプレイをしたりしました。結構がっつりと授業をするし、宿題もたまにでます。テストやプレゼンもありました。でも、先生がとてもやさしく、クラスの雰囲気も良く、日本とは全く違った感じの授業でとても楽しかったです。CP meeting では、みんなでスポーツをしたり、お菓子を作ったり、ボウリングに行ったりしました。UCI の学生の方はとてもフレンドリーで、いろんな話をしてくれるので、英語を話すいい機会だと思います。

次にホームステイについてです。私のホストマザーはなんと日本人で、国際結婚をしてアメリカに住むようになったという方でした。しかし、ホストファザー（パパ）はアメリカ人で、２８歳の息子さんは英語しか喋れなかったので、２人と話すときは英語を使っていました。私のホストファミリーは本当にいい人たちでした。夕食は６時からだったのですが、毎晩１１時ぐらいまでずっと喋っていました。アクティビティや遊びに行ったりして晩御飯が遅くなってファミリはもう食べ終わっていても、私がご飯を食べている間はずっとリビングにいて話し相手になってくれました。週に１回、近所にあるコミュニティプール・ジャグジーにも行きました。また、３週間のうち私が唯一空いていた日曜日に予定を合わせてくれて、パパの持っているセイリング用の船に連れて行ってもらって、船の上でファミリーのお友達も呼んでパーティーもしました。

マザーが料理上手で、毎回毎回おいしいご飯を作ってくれて、最後の夕食では BBQ もしてくれました。パパとはとても仲良しになり、一緒に近所にお散歩に行ったり、サイクリングをしたり、たくさんお話をしました。パパがとても可愛かったです。ホストファミリーで現地にいって驚いたのが、いくつかの家庭は他の学生も受け入れているので、１人ではなく知らない留学生と共同生活だということです。私も、２週間は一人でしたが、最後の週から、日本人の方が新しく来ました。１人だと、ホストファミリーは自分だけに接してくれるので、ラッキーだと思って、積極的に英語を喋る機会をつくったり、仲良くなるべきだと思います。２人以上いても、それはそれでなかなかファミリーに直接聞けないことも教えてもらったりできるので、いいのではないかなと思います。ですが、お風呂の時間などを合わせたりと、いろいろ気にしないといけないこともあるので、少し大変でした。あと、出発前にファミリーのメールアドレスを教えてくれたので、洗濯は週に何回できるか聞きました。私は３日に１回ぐらいしていいよと言われたので、それに合わせて準備をしましたが、３日に１回は多い方です。なかなかできなくて、服が足りなくなっている友達もいたので、先に聞いておく方がよいかなと思いま

最後に、自由時間についてです。平日の午後の活動がない日や、土日は完全に自由時間です。基本的には、毎週末と何回か平日の夕方からは、UCI の用意してくれているアクティビティに参加することができます。向こうに着いてからどのアクティビティに参加するか決めます。私はほとんど参加しました。UCI のスタッフが連れて行ってくれて、他の国の留学生、別の大学からきている日本人の学生とも仲良くなれるのでおススメです。特に、LA ツアーやユニバ、ディズニーは個人で行くより楽に行けるし、とても楽しいし、せっかくアメリカに来たということで、ぜひ行ってみてください。アクティビティ以外にも、バスや Uber というタクシーみたいなものを使って、いろんなところにもいけます。ビーチやショッピングセンター、テーマパークにも行きました。府大の友達と行きましたが、アメリカに出発する日まで全く知らなかった人と仲良くなれます。また、別の大学の日本人の学生の住んでいる寮で、ホームパーティーもしました。みんなが帰国したらまた集まりたいねと話していて、留学にするだけで友達も増えることも魅力だと思います。

最初にも言いましたが、私は今回のプログラムに参加して本当に良かったと思います。３週間は本当に短かったけれど、初めて留学に行く私にとってはとてもいい期間だったと思います。もう一度、今度はもっと長く留学にいきたいと強く思いました。でも、そのためにはしっかり目標をもつこと、単語をもっと覚えること、普段からもっと自分の意見をしっかり言える人になってコミュニケーション力を高めること、他にもできることはいっぱいあると思いました。日本にいるうちにもしっかり勉強して、留学先で英語だけでなく、最終的には専門的な授業もとれるほどになりたいです。三週間では、英語がペラペラに話せるようにはなりません。リスニング力は少し上がります。でも、自分から話せるようになったし、言うことを頭で考える時間は確実に減りました。こういう状態になって初めてスピーキング力も伸びていくと思うので、日本にいる間も英語を話す機会を作っていって、次につなげたいと思います。